

神戸大学分子フォトサイエンス研究センター研究会・
第5回広帯域極限電磁波生命理工連携研究会
「光エネルギー変換の最先端と展望」

日時：2023年12月19日(火) 13:00～

場所：神戸大学 理学部 Z201・202 室

共催：神戸大学カーボンニュートラル推進本部

はじめに 立川 貴士（神戸大学分子フォトサイエンス研究センター・教授）

座長：立川 貴士（神戸大学分子フォトサイエンス研究センター・教授）

13:05～13:35 鈴木 肇（京都大学大学院工学研究科・助教）

「時間分解マイクロ波伝導度測定を活用した水分解用光触媒の開発」

13:35～14:05 小林 厚志（北海道大学大学院理学研究院・准教授）

「水素生成と化成品合成を同時駆動する光レドックスカスケード触媒」

14:05～14:35 南本 大穂（神戸大学大学院工学研究科・講師）

「高効率可視光エネルギー変換に向けた電荷移動過程の解明」

14:35～15:05 羽田 真毅（筑波大学数理物質系・准教授）

「光化学のための超高速構造ダイナミクス計測」

15:05～15:20 休憩

座長：小堀 康博（神戸大学分子フォトサイエンス研究センター・教授）

15:20～15:50 相澤 直矢（大阪大学大学院工学研究科・助教）

「励起一重項と三重項のエネルギーが逆転した有機 EL 材料の開発」

15:50～16:20 五月女 光（大阪大学大学院基礎工学研究科・助教）

「時空間分解分光で観る分子集合体中の励起子拡散ダイナミクス」

16:20～16:50 古部 昭広（徳島大学ポスト LED フォトニクス研究所・教授）

「WS₂-Au ナノハイブリッド光触媒の作製とキャリアダイナミクス」

おわりに 富永 圭介（神戸大学分子フォトサイエンス研究センター・センター長）